

## 生活文化資料特別展

## 「大村しげー台所からの発信ー」

武庫川女子大学生活美学研究所と附属総合ミュージアム設置準備室が共催し、生活文化資料特別展「大村しげー台所からの発信ー」を開催します。

大村しげ(1918-1999)は、もの書きであると同時に、古くから京都や大阪の商家で行われていた「おぼんざい」を再現し、家庭の料理を提案し続けた料理研究家です。書きとどめた内容は、食べもののことをはじめ、暮らしの道具類、暮らしのしきたりや住まいや町のことなど、毎日の暮らしのことです。その視点は、自分の暮らしのもっとも身近な場所、つまり「走り=台所」からの発想にありました。

大村しげは、当たり前の暮らしを当たり前に書き残しました。彼女は、こうした暮らしには誰もが気に留めていないので、やがて消えてしまうと、暮らしの現場、その内側からノロシを上げたのです。

大村しげコレクションは、そうした当たり前の暮らしを証明するモノたちです。

展示されたモノには、両親の日々の暮らしとしげの人生が凝縮されており、明治末から平成11(1999)年のほぼ100年間、ちょうど20世紀の京都の町家暮らしがとどめられています。文筆家として、また家庭料理研究家としての大村しげの暮らしの表情と想いを再現しています。

本展示が、高度な情報化と工業製品にあふれる現代生活にあって、暮らしの原点を探るきっかけになれば幸いです。

## 開催期間

2015年1月26日(月)～3月17日(火) 10:40～16:40

## 休館日

会期中の(土)(日)(祝)と2/10(火)、2/11(水)、2/25(水)、3/2(月)

## 場所

武庫川女子大学 公江記念館 2F ギャラリー

兵庫県西宮市池開町6-46(最寄駅:阪神本線「鳴尾」駅)

## 入館料

無料

## お問合せ

武庫川女子大学附属総合ミュージアム設置準備室

TEL & FAX 0798-45-3509

## 主催

武庫川女子大学生活美学研究所、附属総合ミュージアム設置準備室

## 特別協力

国立民族学博物館

## 協力

フェリシモしあわせの学校

## 写真撮影・提供

土村 清治

関連イベント①

生活美学研究所 生活デザイン研究会 対談「おばんざいと京町屋暮らし」

講師

杉本 節子 氏（京都杉本家十代目・伝統料理研究家）× 横川 公子 氏（武庫川女子大学教授）

日時

2015年1月30日（金）14時～16時

場所

武庫川女子大学学術研究交流館1階 IR-101（最寄駅：阪神本線「鳴尾」駅）

参加費

無料（申込不要）

関連イベント②

ミュージアムトーク

講師

横川 公子 氏（武庫川女子大学教授）

日時

2015年2月5日（木）14時～16時

場所

武庫川女子大学公江記念館2階ギャラリー（最寄駅：阪神本線「鳴尾」駅）

参加費

無料（申込不要）

## 関連イベント③

講演「モノ調査の現場」

講師

佐藤 浩司 氏 (国立民族学博物館准教授)

日時

2015年2月12日(木) 14時～16時

場所

武庫川女子大学公江記念館2階ギャラリー (最寄駅：阪神本線「鳴尾」駅)

参加費

無料 (申込不要)

## 関連イベント④

ワークショップ「モノから文化を読む」

講師

佐藤 優香 氏 (東京大学大学院情報学環特任助教)

日時

2015年2月19日(木) 14時～16時

場所

武庫川女子大学公江記念館3階 KM-301 (最寄駅：阪神本線「鳴尾」駅)

定員

20名 (先着順)

参加費

無料 (要申込)

申込先

附属総合ミュージアム設置準備室 TEL：0798-45-3509

武庫川女子大学 生活文化資料特別展  
大村しげ 一から十までの発信



2015年1月26日月～3月17日火

休館日：全期中止 (1/24, 1/25) と 2/19 (土), 2/21 (日), 2/23 (月), 2/25 (水)

開館時間：10:40～18:40

会場：武庫川女子大学公江記念館2階ギャラリー  
兵庫県西宮市池原町6-46 (最寄駅：阪神本線「鳴尾」駅)

入館無料

主催：武庫川女子大学生活文化資料特別展実行委員会  
協賛：武庫川女子大学、武庫川女子大学附属総合ミュージアム設置準備室、特別協力：国立民族学博物館、協賛：アソシエーション武庫川女子大学、写真撮影：園部 土村美由